

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数がかかりますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名： 3D-MERGE を用いた骨描出についての検討

2. 研究の対象

笹森医師が MERGE 撮像の依頼を行った全ての患者様

3. 研究期間

2023 年 12 月（倫理委員会承認後）～2024 年 12 月 31 日の約 1 年間

4. 研究目的

MRI は近年、Fracture や oZTEo といった最新技術を用いた骨描出についての報告がされ始めていますが、このような最新装置の導入施設は多くはありません。以前に、高い SNR を有する FIESTA-C の Black bone を用いた頭蓋骨描出の研究を行いましたが、当院では主に脊髄で用いられていた MERGE の Black bone も有用ではないかと考えました。最新ではない撮像法で同様な骨描出が可能だと言えれば、現状多くの施設で容易に行えるため貢献度は高いと言えます。そこで今回、MERGE を用いて頭蓋骨並びに脊椎を描出した画像が臨床で有用か検討を行います。

5. 研究方法

期間は 2023 年 12 月～2024 年 12 月末までの約 1 年間とし、笹森医師がこの撮像方法が臨床的に必要だと判断した患者様で、5 分程度の MERGE を撮像させていただき、得られた画像から笹森医師と藤間医師がその有用性について判断します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号 以外は匿名データとして扱う事で個人情報の管理を徹底します。

7. 外部への試料・情報の提供

データセンターへの提供は、特定関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は研究責任者が保管・管理します。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院連絡先：

札幌麻生脳神経外科病院 脳神経外科 林 哲司

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1 - 4 0

電話 0 1 1 - 7 3 1 - 2 3 2 1